

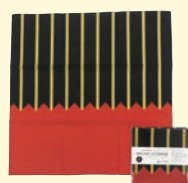
まーくん・めごちゃんによる博物館紹介

新作グッズ(山形文様陣羽織ハンカチ) NEW!

博物館の資料をもとにしたオリジナルグッズに新たな仲間が加わりました。

赤と黒の大胆なデザインが目を引き、伊達政宗所用山形文様陣羽織ハンカチです。

2階ミュージアムショップで販売中です。ぜひお手に取ってご覧ください。



1,100円(税込)



新しくなったミュージアムショップには、ほかにも色々なグッズが並んでいて、見ていただけでわくわくしちゃう。お気に入りのグッズを探してね!

「仙台市博物館 開館60周年記念企画雑誌 推しごと!まるごと!仙台市博物館」 NEW!

仙台市博物館の開館60周年を記念して作ったこの本は、博物館で働く人たちにスポットをあてて、資料展示を通して皆さまに伝えたい思いを「博物館の推し」として紹介しています。また、展示にいたるまで積み重ねられる舞台裏のさまざまな仕事や調査・研究などについて、ひも解いています。

歴史と文化を未来へつなぐ仙台市博物館の歩みを、カラー写真やイラストで分かりやすく伝える一冊です。



A4判・48ページ
1,100円(税込)



博物館で働く人はどんな仕事をしているのかなあ。

お求めは2階ミュージアムショップにて

Event Information

プレイミュージアムに集合!

①仙台っ子歴史探検隊

仙台の基礎をつくった伊達政宗について、よいい調べやクイズラリーなどの体験学習を通して楽しく理解を深めてみませんか。小学生向けにわかりやすく政宗を紹介する講座です。

【日時】8月17日(土) 13:30~15:00

【対象】小学校4年生~6年生

【定員】16名(応募多数の場合は抽選)

【申込】7月19日(金)まで

②夏休み親子工作教室

親子で「からくり玩具」をつくってみませんか。今年は、とびはねる玩具「とんだりはねたり」を製作します。

【日時】8月24日(土) 10:00~12:00

【対象】小学校3年生~中学生とその保護者

【定員】10組20名(応募多数の場合は抽選)

【申込】7月23日(火)まで



申込方法など詳細は、博物館ホームページをご覧ください。

仙台市博物館友の会 令和6年度会員募集中

「仙台市博物館友の会」は、会員の歴史・美術・文化に対する教養を高め、相互の親睦を図りながら博物館活動の普及発展に寄与することを目的とする会です。

会員になると特別展(各特別展2回まで無料、3回目以降は観覧料の半額)・企画展・常設展をご覧いただけるほか、友の会だよりや博物館のお知らせなどがお手元に届きます。

会費(年額) 普通会員 3,000円/学生会員 2,000円/賛助会員 5,000円

<お申し込み>

郵便振替口座 02200-6-31272
仙台市博物館友の会

振替用紙の「払込人住所氏名・通信欄」に住所・氏名・職業・年齢・電話番号・会員の種別(普通会員・学生会員・賛助会員)及び新規入会希望の旨をご記入ください。

※仙台市博物館2階ミュージアムショップでも受け付けています。

博物館利用案内(7月~9月)

開館時間 9:00~16:45(入館は16:15まで)

休館日 毎週月曜日(7/15、8/12、9/16・23は開館)、
7/16(火)、8/13(火)、9/17(火)、9/24(火)

※駐車場には限りがあります。ご来館の際は公共交通機関のご利用にご協力ください。

<アクセス>

●仙台市地下鉄東西線ご利用の場合 「国際センター駅」下車、南1出口より徒歩約8分

●るーぶる仙台(仙台市営バス)ご利用の場合 「博物館・国際センター・緑彩館前」下車、徒歩約3分

常設展 観覧料

一般・大学生 460円(360円)
高校生 230円(180円)
小・中学生 110円(90円)

※()は30名以上の団体料金。

※このほか各種割引があります。詳しくはお問い合わせください。

※特別展観覧料は別に定めます。詳しくは中面の特別展情報をご確認ください。



仙台市博物館

〒980-0862 仙台市青葉区川内2-6 <仙台北三の丸跡>



仙台市博物館 イベントの開催など最新の情報をホームページでお知らせしています。

TEL 022-225-3074 (情報資料センター) FAX 022-225-2558

9:00~16:45 ※休館日を除く

※感染拡大状況等により、イベントが中止等になる場合があります。
※再生紙を使用しています。この印刷物はリサイクルできます。



vol.
213

2024.7月

2024.9月

この夏、天理大学附属天理参考館・
天理図書館の所蔵資料が展示されます。
詳しくは中面の特別展情報をご覧ください。

星や太陽の位置から、

現在地の緯度を測るために使われた
航海道具です。波に揺れる船の甲板で

使うため、重い真鍮でつくられています。1610年
1月に長崎沖で沈没したポルトガル船から、
1928年に引き揚げられました。

表紙の資料

航海用アストラーベ
ポルトガル船マードレ・デ・デウス号引き揚げ資料

天理大学附属天理参考館蔵

(大きさ:径18.4cm)

歴史と文化を未来につなぐ SENDAI CITY MUSEUM
— 観る、知る、楽しむ。学んで、考える博物館 —

特別展

再開館記念企画
第2弾



天理大学附属天理参考館・天理図書館創立90周年特別展

大航海時代へ

—マルコ・ポーロが開いた世界—

会期
7.6^土
8.25^日

※会期中に展示替えがあります。

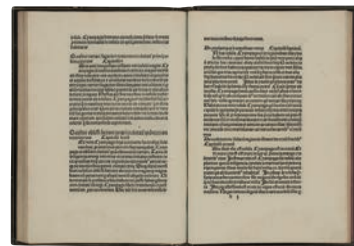
ヴェネツィアの商人である父とともにシルクロードを渡ったとされるマルコ・ポーロは、ヨーロッパに東洋の物語を伝えました。それは『東方見聞録』という一冊の書物の形をとり、多くの冒険者たちがこの本を手がかりに大海原を渡り、大航海時代を切り開きました。

この展覧会では、大航海時代へと時代が動く大きなうねりと世界の広がり、天理大学附属天理参考館・天理図書館の所蔵資料から解き明かしていきます。

🔍 会期中の休館日：毎週月曜日（7/15、8/12は開館）、7/16（火）、8/13（火）

🔍 観覧料：一般1,200円 高校・大学生1,000円 小・中学生500円

※特別展の観覧券で、常設展もご覧いただけます。
※10名以上の団体各100円引。



東方諸地域の慣習と状況に関する書
（東方見聞録）
天理図書館蔵



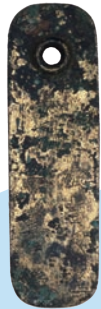
地球儀
カスバル・フォベル作
天理図書館蔵



三彩駱駝
天理参考館蔵



伊達政宗黒印状
天理図書館蔵



成吉思皇帝聖旨牌子
（バイザ）
天理参考館蔵

特別公開!

「天理図書館蔵伊達家文書」

※観覧には特別展チケットが必要です。

展覧会期間中に、仙台藩主としての伊達政宗の活動を示す古文書を含む「天理図書館蔵伊達家文書」を特別に展示します。展覧会とともに、ぜひご覧ください。

特別展関連行事

申込制・聴講無料

記念講演会「モンゴル帝国とルネサンス —大航海時代のはじまり—

講師 巽 善信氏（天理大学附属天理参考館 副館長）

会場 博物館ホール

日時 8月3日（土）13:30～15:00（開場13:00）

定員 200名

お申し込み方法

ホームページからご応募いただくか、1名様につき1枚の往復はがきに、講演会名・住所・氏名（ふりがな）・電話番号を明記し、下記までお申込みください（当日消印有効）。

※配慮が必要な場合は、その内容をあらかじめお知らせください。（例：手話通訳希望、車椅子での参加希望など）
※応募多数の場合は抽選となります。

〈あて先〉〒980-0862 仙台市青葉区川内26
仙台市博物館「大航海時代展」係

ホームページからのご応募はこちら

※ホームページからのお申し込みは
7/19（金）17時まで

申込締切
7/19
（金）

ほかにもイベントが盛りだくさん!

▼特別展情報はこちら



各種割引、ご利用方法など、詳しくは特別展「大航海時代へ」チラシや博物館のホームページをご覧ください。

2024年 夏の常設展〈6/18～9/23〉

6月18日（火）～9月23日（月・振休）まで、「2024年 夏の常設展」を開催します。この期間限定の実物資料をぜひご覧ください。特集展示室では、今年の干支・辰に関する資料が展示されています。その他、各展示室のテーマは仙台市博物館ホームページをご覧ください。

常設展情報は
こちら



常設展示はなぜ 3カ月で展示がかわるの?

A 常設展では、各展示室・コーナーごとに実物資料（本物）を展示しています。実物資料は資料保存のため、展示期間を限る必要があり、約3ヵ月（資料によっては、より短い期間）で入れ替えています。

イケ面でしょ?



担当学芸員

ピックアップ資料!!

1枚…2枚…



（部分）

龍虎図 小池曲江筆
天保6年（1835） 館蔵

特集展示室

（展示期間：6/25～8/25）

見たことがない龍のことを、いろいろと考えたり表したりしたものを見ると、人の想像力はすごいと感心してしまいます。

新形三十六怪撰 血やしき於菊の霊
月岡芳年画 明治23年（1890） 館蔵

浮世絵コーナー

（展示期間：6/18～8/25）



井戸の前でたたずむ物憂げな表情の幽霊。「番町血屋敷」や「播州血屋敷」で有名なお菊です。薄墨摺りによって幽霊のお菊を表現しています。

まーくん・めごちゃんによる博物館紹介

仙台市博物館収蔵資料データベース ^{NEW!}

当館が収蔵する資料の情報や写真を紹介するデータベース^{*1}を公開しました。重要文化財「伊達家文書」をはじめ、仙台の歴史・美術・工芸に関する約4,000件の資料^{*2}について、デジタルデータでいつでも好きな時にご覧いただけます^{*3}。下記URL、または二次元コードからアクセスしてください。

※1 早稲田システム開発（株）が提供する、クラウド型収蔵品管理システム（I.B.MUSEUM SaaS）により稼働しています。

※2 公開件数は今後も随時追加していく予定です。

※3 インターネットの通信料はお客様のご負担になります。



（URL）<https://jmapps.ne.jp/scm/>

気になっていたあの資料について検索してみよう!



予告

親鸞聖人生誕850年特別展

親鸞と東北の念仏 —ひろがる信仰の世界—

2023年は、浄土真宗の開祖・親鸞（1173～1262）の生誕850年にあたり、また2024年は親鸞が主著『教行信証（顕浄土真実教行証文類）』を著してからちょうど800年となります。この展覧会では、東北地方で阿弥陀念仏が広がっていった歴史や文化について、浄土真宗各派の寺院などに伝えられた貴重な文化財を通じて紹介します。

🔍 会期：9/10（火）～11/4（月・振休）

🔍 会期中の休館日：毎週月曜日（9/16・23、10/14、11/4は開館）、9/17（火）・9/24（火） ※10/15（火）は開館

